2026年11月〇日

営業部　課長　佐藤花子　様

営業部
山田太郎　㊞

反省文

私は、2026年11月〇日（火）、始業時刻の午前9時に間に合わず、午前9時50分に出社しました。この日は午前9時30分から株式会社見本工業との打合せが予定されており、佐藤課長に一人で対応していただくことになりました。

前日の夜遅くまで私用で起きており、目覚まし時計を止めたあとに二度寝をしてしまったことが原因です。会社への連絡も駅に着いてからになり、遅れました。

打合せの資料は私が用意する担当であったため、課長と先方の皆様の時間を無駄にさせてしまいました。時間を守ることは仕事の信頼の土台であるのに、その自覚が足りなかったと反省しています。

今後は、前日は午前0時までに寝て、目覚ましを10分おきに2つかけます。遅れそうだと分かった時点で、すぐに課長へ電話で連絡します。

このたびは、多大なご迷惑をおかけし、誠に申し訳ありませんでした。